

## DTX-PRO 自分のオリジナルパターン作成

自分のオリジナルパターン作成は、デモ曲「サテン・ドール」の音階設定パターンを変更して行う方法が便利です。

### ・変更するキット(KIT)番号の選択

DTX-PROのフロントパネル中ほどの[KIT]ボタンを押し画面をKIT表示にします。

上部にある[－][＋]ノブを回す、または中央下の[－]ボタン[＋]ボタンでKIT番号を選択します。(例:KIT U001)

### ・キット名 (KIT NAME)を変更して保存

[STORE]ボタンを押し KIT STORE 表示にします。NAME 下のボタンを押します。

液晶画面表示[<] [>]の下ボタンを押して でカーソルを移動させ[－][＋]で文字を選びます。

設定が終わったら、中央[OK] 下のボタン押してNAME 設定画面を抜けます。

KIT STORE表示を確認し、KITの保存先KIT番号を[－][＋]で選択します

変更元(上のKIT番号)と同じ番号を選択し、STORE 下のボタンを押します。

### ・音階の設定画面へ

「MENU」ボタンを押します。

液晶画面表示[Λ] [V]の下ボタンを押して Kit Edit を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[Λ] [V]の下ボタンを押して Inst を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

ボード番号1 の設定画面表示例:

```
KIT/INST  [ Snare]
Category   User
InstNumber
          15:[67 G3_CU  ]
```

InstNumber の箇所(メモリにインポート済みの)音階を設定します

### ・音階を設定したいTRIGGER入力を選択へ

その画面の右下の TRG 下のボタンを押します。TRIGGER 入力選択画面になります。

[－][＋]で音階を設定したいTRIGGER入力を選びます。

入力番号はボード番号とずれて来るので入力番号ではなく、Inst 名で選んでください。

選んだら EXITボタンを押します。

### ・音階の設定

InstNumber のデータ入力画面になりますので、右上に出ている Inst名 を確認し、[－][＋]で音階を選びます。

設定が必要なInst名は「サテン・ドール」のパターンリストをご覧ください。リストにないInst名は設定の必要はありません。

途中の Pad3、Pads5、Pad7 は設定不要です。

### ・一つのKIT音階設定パターン作成終了でKIT保存

[STORE]ボタンを押し、KITの保存先KIT番号を[－][＋]で選択します

変更元(上のKIT番号)と同じ番号を選択し、画面表示のSTORE 下のボタンを押します。

右上部の Eマークが消えるのを確認します。

同様な方法で自分のオリジナルに必要なKITパターンを作成していきます。

・作成した音階設定パターンにFile NameをつけてUSBメモリに保存

USBメモリをDTX-PROのリアパネル[USB TO DEVICE]端子に接続します。

「MENU」ボタンを押します。液晶画面表示[Λ][V]の下ボタンを押して File を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[Λ][V]の下ボタンを押して Save を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

[－][＋]で AllKit を選びます。

液晶画面表示[V]の下ボタンを押してファイル名の入力箇所へ移動、画面表示 NAME下のボタンを押します。

液晶画面表示[<][>]の下ボタンを押して でカーソルを移動させ[－][＋]で文字を選びます。

設定が終わったら、中央[OK] 下のボタン押してNAME 設定画面を抜けます。

ファイル名を確認し、画面表示 SAVE下のボタンを押します。

画面が変わり、問題なければ YES 下のボタンを押します。

・その他 KITについて

KIT U010～ noass ins vo

ノアサイン インスト ボイス  
データクリア KITです

KIT U021～ CDEFGABC mid

ドレミファソラシド  
トリガー入力で外部音源を鳴らすための設定です。MIDI機器またはPC(DAW)と接続します。  
ひとつの音階に対し4つの音色をレイヤーで鳴らす設定です。

ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド  
KIT U021

KIT番号	KIT名	ボード番号 1	2	3	4	5	6	7	8		
		トリガー 入力端子 ①	②	④	⑥	⑧	⑨	⑩	⑪		
		Voice名= SnareHd	Tom1Hd	Tom2Hd	Tom3Hd	RideBw	Crash1Bw	Crash2Bw	HHBwOp		
U021	CDEFGABC	C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4	レイヤーA	MIDI Ch 1
		C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4	レイヤーB	MIDI Ch 2
		C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4	レイヤーC	MIDI Ch 3
		C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4	レイヤーD	MIDI Ch 4

音階の設定を変更する場合

「MENU」ボタンを押します。

液晶画面表示[Λ][V]の下ボタンを押して Kit Edit を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[Λ][V]の下ボタンを押して Voice を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[Λ][V]の下ボタンを押して Message を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

【設定画面表示例】： ボード番号1 [ SnareHd ] でレイヤーA MIDI Ch 1 MIDIノート(音階) C3

KIT/VCE [ SnareHd] A

MessageType note

MIDI Note /Ch

1: 60(C 3 )/1

2: Off( )/1

3: Off( )/1

4: Off( )/1

レイヤーAをMIDI Ch1、レイヤーBをMIDI Ch2、レイヤーCをMIDI Ch3 レイヤーDをMIDI Ch4 に設定  
レイヤーは ABCDの4つ さらにレイヤーごとに最大4つのMIDIノート(Ch10以外は音階)を割り当て可能  
ですが、あえて一つの音階を設定。

液晶画面表示[Λ][V]の下ボタンを押して MIDIノートまたはMIDIチャンネルのデータ入力箇所を選択し  
[－][+]で音階またはMIDIチャンネルを選びます。

これでボード1 のレイヤー Aの設定は終了。

その画面の右下の TRG 下のボタンを押します。 TRIGGER 入力選択画面になります。

画面左下の LAYER > 表示下のボタンを押し LAYER: B を選択します

選んだら EXITボタンを押します。 画面表示右上 がBになっていることを確認し、レイヤーAと同じ音階と  
MIDI Chは2を入力します。

同様にレイヤー Dまで入力します。 これでボード番号1の 設定は終了です。

[－][+]で音階を設定したいTRIGGER入力を選びます。

入力番号はボード番号とずれて来るので入力番号ではなく、Voice 名で選んでください。

選んだら EXITボタンを押します。

ボード番号2の[TOM1Hd] レイヤー A を確認し

液晶画面表示[Λ][V]の下ボタンを押して MIDIノートまたはMIDIチャンネルのデータ入力箇所を選択し  
[－][+]で音階またはMIDIチャンネルを選びます。

以降同様に、ボード番号8 [HHBwOp] のレイヤー D まで入力します。

[コンピュータとの接続]

ヤマハ電子マニュアル「DTX-PRO DTX-PROX リファレンスマニュアルfor Ver 2」の146ページをご覧ください

KIT U027～ User Kit

本来のインストデータや音程チューニングデータが残っているので、要注意です。  
ほかのKITをコピーして使いましょう